

Town News

広 報

たてやま

TATEYAMA



8

AUGUST (葉月)

2013 平成25年

No. 716

CONTENTS

町政懇談会	2、3
立山アルペンヒルクライム開催	4、5
立山名物米粉うどん	16

7月12日、町元気交流ステーションの正面入り口に3つの大きな笹飾りが備え付けられました。同施設を中心に町の活性化を目指しているチームみらいぶ（柴田博之代表）が町健康福祉課や町保健センター、町社会福祉協議会と協力して行ったもので、笹飾りには施設利用者や学童保育を利用している子どもたちなど、約700人分の短冊が飾られ、通り掛かった人たちは足を止めていました。

町政懇談会

5月7日から6月6日にかけて、町内10地区で町政懇談会を開催し、延べ約520人の方の参加がありました。主な質問や意見、要望などに対する町の回答は次のとおりでした。
※全て町政懇談会開催時の内容です。

【Q質問】 小型廃家電製品は全て、環境センターへ持ち込まなければならないのですか。

【A回答】 どうしても持ち込みができない場合は、従来どおり不燃ごみに出しても構いません。現在、小型廃家電製品も回収できないか、検討しているところ です。

【Q質問】 リサイクル品と不燃ごみを同じ日に収集できませんか。

【A回答】 現在、リサイクル回収には5台、不燃ごみ回収には4台の車両を使用し、効率よく回収を行っています。同日回収の場合、車両9台と見合った人員が一度に必要になることや、町全体の行程の見直しも必要になるため、今後の検討課題にしたいと思っています。

【Q質問】 地籍調査ですが、昔の状況を知っている高齢者の方がいらつしやるうちに、複雑な場所から進めることはできませんか。

【A回答】 現在、町では、町立小学校適正配置検討審議会を昨年の12月に立ち上げ、今年度末には、1つの方向性を出すことを予定しています。少子化問題は、町でも例外ではなく、町の子どもたちにとって一番良い教育環境の在り方を主なテーマにし、話し合いを進めています。ある程度子どもたちの数があり切磋琢磨する、また教育機会の均等が保障されることが大事ではないかといった意見が現在あります。

【Q質問】 ケーブルテレビネットワークを経費削減のために民間委託にしようか。

【A回答】 ケーブルテレビ事業は、滑川市、上市町、立山町の3市町で事務組合を作って運営しています。民間委託にした

【A回答】 カモシカについては、今年度、県の新規事業として町が初めてカモシカの生育実態調査を行うことになりました。そ

【A回答】 境界が複雑で混乱している所は多く、特にここがという所はないのが現状です。そのため、高齢者の方や地権者の方に協力を得るためにも、最初に決めた順番で事業自体を早く進めたいと思います。



現在行われている地籍調査の様子。所有者による現地での境界立会

【Q質問】 空き家対策について、どう考えていますか。

【A回答】 空き家調査を昨年度から行い、その結果、町には空き家と思われる家屋が380軒あると把握しています。現在、380軒全てに対し、外観調査を行っています。同時に、持ち主と思われる方に管理や今後の意向などについてアンケート調査を行っており、現在は、回答待ちです。調査結果を分析し、他県、他

【A回答】 境界が複雑で混乱している所は多く、特にここがという所はないのが現状です。そのため、高齢者の方や地権者の方に協力を得るためにも、最初に決めた順番で事業自体を早く進めたいと思います。

【Q質問】 小水力発電について、自然環境を利用したエネルギーが要求されていますので、町で取り組んでもらえばよいと思います。

【A回答】 県内の小水力発電の状況を見ると、土地改良区のよ

【Q質問】 安倍内閣が成長戦略第2弾で、今後10年間で農業農村所得倍増計画と言っています。国の農業施策についてどのような思われますか。今後、町の農業をどのように発展させていく

【A回答】 町中央体育センターのグラウンドに建設予定です。鉄骨造り2階建て約2,570㎡で、1階には、事務室や更衣

市町村の状況なども勉強しながら、町として最も良い策を慎重に検討したいと考えています。

【Q質問】 町元気交流ステーションに健康福祉課、役場に住民課があり不便です。以前は、役場だけで回れました。

【A回答】 町元気交流ステーションが業務を開始してから6月で1年が経ちます。ご指摘のとおり、不便という意見もありますが、町元気交流ステーションの同じフロアに健康福祉課と町保健センター、町社会福祉協議会があり便利になったという声もあります。1年が経過し、物理的には無理ですが、できるだけ不便のないように検討しているので、良いアイデアなどあればお聞かせください。

【Q質問】 新しい武道センターについて教えてください。

【A回答】 町中央体育センターのグラウンドに建設予定です。鉄骨造り2階建て約2,570㎡で、1階には、事務室や更衣

【A回答】 ただ1次産品を売っていても、勝てませんが、町には立山・黒部アルペンルートがあります。この名前を生かし、ブランド能力を上げ、少しでも所得が上がるように努力していきたいと思っています。強い農業とは、法人化もしくは規模の拡大です。農協としっかり連携していきたいと思っています。

【Q質問】 再来年4月に新幹線が開通します。町にどのようなメリットがあると思いますか。

【A回答】 新幹線が開通すると乗換えの時間を考慮しなければ、3時間余りで東京駅から立山駅に着きます。地鉄立山線を維持するために観光事業をやりたいと思っています。電車で立山へ来る人たちが増加すれば、町民の乗車人数の減った分をカバーできると考えています。新幹線のお客さんが地鉄立山線に乗って立山へ行くという商品を作っていかなくてはいいけないと思っています。

【A回答】 町中央体育センターのグラウンドに建設予定です。鉄骨造り2階建て約2,570㎡で、1階には、事務室や更衣

室など、2階には、柔道場2面、剣道場2面、観覧スペースなどが配置されています。観覧スペースは、幅約3メートル、長さが約58メートル程度あります。大会などがある場合は、畳を移動することで、剣道場4面もしくは柔道場4面が確保できます。弓道場は、同時に6人が矢を撃てるものを計画しています。隣の町中央体育センターと、1階および2階の渡り廊下で接続し、互いに補完し合える有効利用を計画しています。また、武道センター北側に駐車場を30台程度予定しています。



来年3月に完成予定の武道センター（イメージ図）

【Q質問】 防犯灯について、民家の少ない所に増やしてください。

【町監査委員に水上さん】 水上雄二さん（浦田）が町監査委員に選任されました。任期は平成25年3月23日から4年間です。



水上雄二さん

【町固定資産評価審査委員会委員に高田さん】 高田廣司さん（西大森）が町固定資産評価審査委員会委員に選任されました。任期は平成25年6月22日から3年間です。



高田廣司さん

【人権擁護委員について】 町在住の富田裕美さん（日中）と水上雄二さん（浦田）、松井千賀子さん（四谷尾）が法務大臣より人権擁護委員に委嘱されました。任期は3年間です。



富田裕美さん（任期：平成25年4月～）



水上雄二さん（任期：平成25年7月～）



松井千賀子さん（任期：平成25年7月～）



⑤左から、「ロングコース」で優勝しインタビューを受ける奥隆三郎さん（高岡市）、2位のリ・ヒョンモさん（韓国）、3位の小林健二さん（富山市）【23日8:10】



③大会前日の雨模様を感じさせない美女平の朝焼け。選手たちは5時半の競技開始に向け、3時に起床し準備に取りかかりました【23日4:10】



①あいにくの雨模様になった大会前日。受付会場のグリーンパルよしみねも灰色の雲で覆われました【22日15:30】



⑥室堂で行われた表彰式の後に受賞者とゲストライダー、関係者で記念撮影。表彰式に参加した選手たちは疲労を感じさせないすがすがしい表情でした【23日8:30】



④美女平を出発する「ロングコース」の選手たち。スタート直前に全員で声を掛け合い、選手たちの間に一体感が生まれていました【23日5:30】



②グリーンパルよしみねで、ゲストライダーの安田さん（安田大サーカス）を応援する町のマスコットキャラクター「らいじい」【22日16:00】

Interview

久幸さん／弥陀ヶ原を過ぎ、視界が開けた先に大日岳が見えた光景は絶景でした。また、4月に妻がトレーニング中に大けがをして、2人で出場できるか分からない状態でしたが、開催を願っていた地元でのヒルクライムで、夫婦そろって無事にゴールでき何よりです。賞代さん／けがの具合を見ながらの出場だったので多少不安もありましたが、会場まで応援に駆け付けてくれた仲間や治道からの声援がとても励みになりました。大会のコースは当日しか開放されないもので、本当に貴重な体験をさせてもらいました。



夫婦で「ロングコース」を完走した
吉田 久幸さん（前沢）
賞代さん（前沢）

全日本マウンテンサイクリングin乗鞍（長野県）や法恩寺山ヒルクライム（福井県）など、20〜30の大会に参加してきました。立山・黒部アルペンルートのコースは、距離が長く高低差があり、苦しかったです。レース中は必死で、景色を楽しむ余裕はありませんでしたが、室堂でゴールした後、見渡した景色は最高でした。大会前日からプレッシャーを感じていましたが、優勝することができてうれしいです。

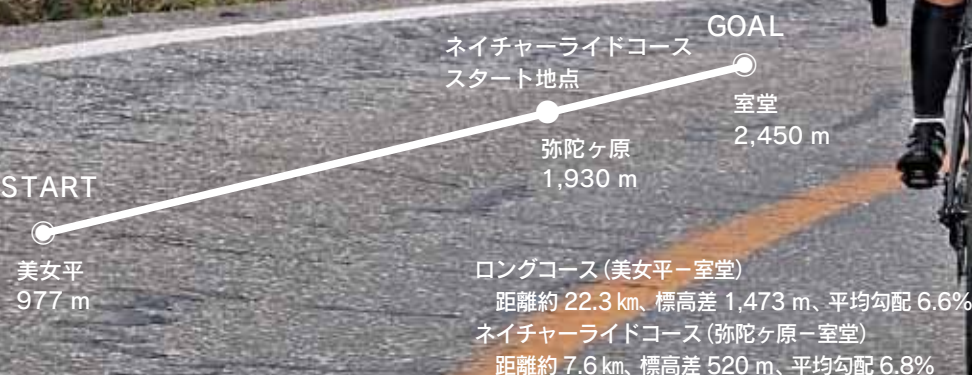


「ロングコース」で優勝した
奥 隆三郎さん（高岡市）
（記録1時間12分47秒）



立山アルペンヒルクライム
実行委員会事務局長
しま 島 雅啓さん

NHK朝7時のニュースでは「アルペンルート」の映像がトップで放映され、番組中には10分間の特集が組まれ放送されました。『立山の認知を高め、新たな観光需要の創造』という私たちの所期の目的は十分に果せました。運営面では時間設定や参加費など様々な反省点がありました。しかし、参加者アンケートや掲載された雑誌の特集を読む限りでは、みなさんの満足度は大変に高かったと感じています。頂いたご意見を生かし、来年も今年と同時期の開催を目指します。また、大会当日は、関係者の祈りが通じたのか、受付から終了まで奇跡的と言っているほどの晴天に恵まれました。今大会は多方面のみなさまのご協力で成功に終わることができました。本当にありがとうございました。



日本屈指の距離、標高差そして絶景 mont・bell 立山アルペンヒルクライム 2013 開催

立山・黒部アルペンルートの「天空ロード」を舞台に6月23日「モンベル立山アルペンヒルクライム2013」が開催され、国内外から139人が参加し、距離と標高差、共に日本屈指の難コースに挑みました。ヒルクライムとは自転車の登坂競技のことで、長野県で開催される「全日本マウンテンサイクリングin乗鞍」（距離20・5 km、標高差1,260 m、平均勾配6・1%）や山梨県で開催される「富士の国やまなしMt・富士ヒルクライム」（距離24 km、標高差1,255 m、平均勾配5・2%）などが有名です。立山・黒部アルペンルートは昭和46年の全線開通以来、マイカー規制がさ

れていて、一般参加者を募ったヒルクライムが開催されるのは初めてです。3年前に町役場職員が構想を立ち上げたことをきっかけに、昨年、町や県、株式会社たてやまなどで行く立山アルペンヒルクライム実行委員会が設立され、今年実現しました。コースは、上級者向けの「ロングコース」と初心者向けの「ネイチャーライドコース」が設けられました。「ロングコース」は美女平・室堂間の22・3 km、標高差1,473 m（平均勾配6・6%）を走り、タイムを競い合うコース。「ネイチャーライドコース」は弥陀ヶ原・室堂間の7・6 km、標高差520 m（平均勾配6・8%）を走り、主に景観や

ヒルクライムを楽しむコースです。「ロングコース」には97人が、「ネイチャーライドコース」には42人が出場。「ロングコース」のゲストライダーとして、お笑いトリオ「安田大サーカス」の団長・安田裕己さんと自転車プロレーシングチーム宇都宮ブリッツェンに所属していた廣瀬佳正さん、ダイイチ株式会社の田畑真紀さん、穂積雅子さん、門奈津実さんが参加しました。競技開始は早朝5時半。選手たちはすがすがしい雰囲気の中、立山杉などが茂る美女平や「餓鬼の田」と呼ばれる小さな池が点在する独特の景観を持った弥陀ヶ原、雪の壁が残る室堂平までを爽快に走り抜けました。

つづらおりの七曲を駆け上がる選手（弥陀ヶ原付近）
写真の一部は北日本新聞社提供

「立山」の魅力発信にぎわいと雇用の創出プロジェクト 170人の雇用拡大を目指す

町の農業や観光などの様々な産業の雇用機会の拡大を目指し、7月1日から実践型地域雇用創造事業「立山」の魅力発信にぎわ



7月1日に役場で行われた委託契約締結式。⑥富山労働局・半田和彦局長と⑤舟橋町長

いと雇用の創出プロジェクト」がスタートしました。
厚生労働省富山労働局からの委託を受けて、町雇用創造協議会（会長・舟橋町長）が実施し、事業者を対象にしたセミナーや求職者を対象にした人材育成講座などを行います。
プロジェクトでは立山・黒部アルペンルートの入込客数100万人を目標にした観光プログラム開発や立山ブランド推進などのメニューを設け、平成27年度までに170人の雇用拡大を目指します。

8月26日から住民票の表示の一部が変わります

住所の「の」が表示されなくなります

8月26日から地番の枝番の「の」の表示がなくなります。土地登記簿、本籍の表記に「の」の表記はなく、住所の表記も統一化します（表記上の扱いであり、住所が変更されるものではありません）。

例 ○○番地の3 → ○○番地3
○○番地の3の5 → ○○番地3の5

富山県中新川郡立山町		住 民 票
世帯主	立山 太郎	
住 所	前沢 1234 番地の 5	
氏 名	立山 太郎	
生年月日	昭和11年 1月 1日	性別 男

富山県中新川郡立山町		住 民 票
世帯主	立山 太郎	
住 所	前沢 1234 番地 5	
氏 名	立山 太郎	
生年月日	昭和11年 1月 1日	性別 男

※運転免許証、通帳などの住所変更は必要ありません。
住所変更が必要な場合は、無料で証明書を発行します。
問住民課住民係 ☎ 462-9962

立山・称名滝の祭典

7月1日、立山夏山シーズン到来

7月1日、本格的な夏山シーズンの到来を告げる夏山開き「立山・称名滝の祭典」が立山駅前広場で行われ、観光客や登山者の安全を祈願しました。式には関係者約80人が出席。「立山・称名滝の祭典」実行委員会の舟橋貴之会長と高平公嗣委員長があいさつし、姉妹都市の愛知県犬山市の岡田和明副市長と町議会の桑原米蔵議長が祝辞を述べました。

合唱、町にゆかりがある音楽家が演奏を披露。町マスコットキャラクター「らいじい」も立山を訪れた観光客を出迎えました。

立山・黒部アルペンルートの観光客数はここ数年、目標としている100万人を下回っています。町は集客増加を目指し、富山地方鉄道のアルプスエクスプレス号の中でスイーツが堪能できる「スイーツ列車」のイベントを今年初めて行うほか、立山直下を貫くトロリーバス専用道路「立山トンネル」を歩く「立山トンネルウォーク」を9月上旬に開催するなど、立山の新たな魅力の創出に取り組みます。



1 下段保育所と岩嶺保育所の年長児によるくす玉割り。「らいじい」も夏山シーズンの到来をお祝いしました

2 「立山権現太鼓」の披露。迫力ある太鼓の音色が響き渡りました

平成25年度町消防団消防操法大会 規律正しく、動作機敏に。 優勝は五百石分団

6月23日、平成25年度町消防団消防操法大会が町営上東グラウンドで開催され、9分団54人の消防団員がポンプ車操法に出場し、日ごろの成果を競いました。

開会式では、高平公嗣消防団長が「昨年同時期と比べ、火災が増加しており、消防団の重要性がより一層問われています。日ごろの訓練の成果を十分に発揮してください」と激励。下段分団班長の水上義朝さん（坂井沢）の選手宣誓で競技がスタートしました。競技はポンプ車からホースを延ばし、標的落下までの所要時間や行動審査などの合計得点で競われ

れました。応援席から声援が送られるなか、出場した消防団員はきびきびとした正確な動作で消防操法を披露し、会場は大いに盛り上がりました。

7月27日に開催された第64回富山県下消防団消防操法大会のポンプ車操法の部には町の予選を勝ち抜いた五百石分団が、小型ポンプ操法の部には町推薦の高野分団が出場しました（結果は広報たてやま9月号に掲載します）。

■上位の結果

（優勝）五百石分団／（次勝）大森分団／（参勝）上段分団



1 優勝した五百石分団の出場者のみなさん
2 操法競技の様子

●第57回総会を開催 《東京立山会》

7月7日、関東一円に居住する立山町出身者や立山町にゆかりがある方の交流の場「東京立山会」（深見榮司会長）の第57回総会がホテルメトロポリタンエドモント（東京都）で開催され、会員約50人が参加しました。町からは舟橋町長と桑原議長らが出席し、町の近況などを報告しました。

引き続き行われた懇親会では、ふるさとへの思いや思い出などを語り合ったほか、上宮出身の声楽家・大畑理博さん（東京都）による歌が披露されました。

●10月に総会を開催 《関西立山会》

関西圏に住む立山町出身者を中心に、年1回総会と懇親会を開催し、会員相互の交流と親睦を深めています。

関西立山会の総会を左記のとおり開催予定です。関西在住で立山町出身者の方々は誘い合わせの上、ぜひご参加ください。
日時 10月12日(土) 11時半～15時
場所 ホテルホップインアミング（JR尼崎駅直結）
〒678-7430 48

●会員募集 《東京立山会、関西立山会》

東京立山会と関西立山会の会員を募集しています。仲間と懐かしいふるさとについて語り合いませんか。活動報告などは、立山町ホームページで紹介しています。

■入会時の問い合わせ先

▼関東圏在住の方

〒103-3691 6214
〒103-3691 6214
FAX 03-3691-6294

▼関西圏在住の方

〒678-7430 448
〒678-7430 448



東京立山会総会の開催にあたり、あいさつをする深見榮司会長

まちの身近な話題をレポート

カメラルポ



町マスコットキャラクター「らいじい」

生徒の親が仕事について語る

雄山中学校 2 年生

7 月 10 日、雄山中学校で 2 年生 250 人を対象に、保護者が仕事について語る「親が語る仕事プロフェッショナル」が行われ、事務員とカメラマン、消防士、アロマセラピスト、看護師、薬剤師の 6 人の保護者が生徒たちに仕事の内容や心構えを話しました。

看護師の仕事について話を聞いた、山崎愛華さん（前沢）は「体力がとても必要な仕事だと分かって、テレビで見ていた印象と全然違いました。実際に現場で働いている人の話を聞いてよかったです」と話しました。



1 看護師の仕事について話をしている様子。2 生徒から保護者へいろいろな質問がされていました。3 薬剤師の教室では軟こうを容器へ入れる作業を体験しました。



1 児童を代表して言葉を書き述べる松崎さん。2 児童たちが手渡されたペゴニアの花鉢。ペゴニアの花言葉は「永遠の幸せ」です。

優しく思いやりがある心を身に付ける

立山北部小学校、人権の花運動伝達式

7 月 12 日、立山北部小学校の体育館で人権の花運動伝達式が行われ、全校児童 203 人へペゴニアの花鉢が 1 つずつ手渡されました。これは、植物を育てることで思いやりの心を児童たちに身に付けてもらおうと、町人権擁護委員会を中心に富山地方法務局と町などが実施しました。

児童たちは夏休みの期間中、ペゴニアを自宅で育て、2 学期の始業式に花鉢を持ち寄ります。育てたペゴニアは児童たちが活用について考え、保育所やケアハウスなどに贈られます。

式では児童を代表して松崎晟汰龍さん（6 年）が「夏休み中に大切に育て、たくさんの人に思いやりや優しい心が広がるように花鉢の使い道を考えたいです」と言葉を述べました。



1 昆虫ドームでカブトムシを観察する子どもたち。2 スイカ割り。慎重に狙いを定めて、見事的中。3 会場を盛り上げる「えんやら踊り」。



家族連れでにぎわう夏祭り

昆虫王国立山カブトムシ祭り

7 月 21 日に「昆虫王国立山カブトムシ祭り」が開催され、大勢の家族連れが立山自然ふれあい館を訪れました。

会場では、子どもたちが東谷地区の食材を使ったご当地グルメ早食い大会やスイカ割り、魚のつかみ取りなどに挑戦したほか、カブトムシやクワガタが放し飼いにされた昆虫ドームで実際に、昆虫と触れ合いました。また、利田小学校の児童 4 人による「えんやら踊り」や町内のフラダンスグループ「風花クラブ」によるフラダンスなどがステージで披露されました。

町内産食材で本格イタリアン

町元気交流ステーション、「みらいぶで食楽」

イタリアンレストランのシェフが町内産の食材を活用する料理教室「みらいぶで食楽」が 6 月 29 日から始まりました。この料理教室は富山市西町のイタリア料理店「クオーレ」の杉浦健一シェフが講師を務め、来年 2 月まで全 6 回開催されます。

29 日に行われた第 1 回目の料理教室には、町内外から参加した 5 人が「地場野菜のスパゲッティ」や「新じゃがのサラダ」、「骨付きチキンのグリル」の 3 品を作りました。この後、行われた試食会には 19 人が参加。杉浦シェフが町内産の食材で作ったイタリア料理 6 品を試食しました。



「みらいぶで食楽」

手作りおやつやクリスマス料理など、全 6 回のイタリア料理教室を行います。各教室の定員は 16 人で参加費は 3,000 円です。お問い合わせ「食楽」プロジェクト実行委員会 ☎ 463-0001

1 杉浦シェフ（写真左）の説明を聞く参加者。2 盛り付けをして完成です。3 試食会に並ぶ杉浦シェフのイタリア料理。



1 タッチを狙い、味方のボールを目掛けて打った一打。みなさん息を凝らして見守っています。

2 開会式では町老人クラブ連合会の酒井務会長と町ゲートボール協会の清水隆治会長、舟橋町長、桑原議長が始球式を行いました。



元気に楽しくゲートボール

町老人クラブ連合会

7 月 5 日、町中央体育センターで第 33 回町老人クラブゲートボール大会が行われ、17 チーム約 110 人が参加しました。

開会式では昨年度優勝チーム大森親寿会の安田登世子さんが「ルールとマナーをしっかりと守り、元気に楽しく競技します」と選手宣誓をし競技がスタート。大会当日の天候は雨でピロティーでの実施になりましたが、参加者は会話を楽しみながら、元気にプレーしました。

大会はリーグ戦の勝ち数と得失点差などで競われ、新川親和会が優勝しました。

■第 33 回町老人クラブゲートボール大会結果

①新川親和会②釜ヶ淵延寿会 B③立山シニア、五百石ことばき会

異世代交流で郷土意識や連帯感を深める

大森地区、異世代交流歩行会

7 月 6 日、大森地区で異世代交流歩行会が開催され、7 歳～77 歳の約 80 人が参加し、交流を通じて郷土意識や連帯感を深めました。

今回は、大森公民館を出発して蔵本新神明社を回る約 4 km のコースを散策。蔵本新神明社では山本康磨さん（蔵本新）が蔵本新地区の成り立ちやあゆみなどを紹介しました。また、大森地区は安政の大地震（1858 年）で引き起こされた常願寺川の洪水で、大きな被害を受けたと言い伝えられていて、地震対策 DVD の上映や炊き出し訓練も行われました。

おばあちゃんと参加した野嶋裕人さん（10 歳）・悠華さん（7 歳）兄弟は「ちょっと疲れたけど、おばあちゃんたちといろいろ話ができ楽しかったです」と話しました。



1 会話を楽しみながら散策する参加者。2 災害に備えて実施された炊き出し訓練。3 最後に参加者全員で昼食を食べました。

10

保健 だより

問い合わせ先
町保健センター ☎ 463-0618



★平野 颯天くん（1歳6か月）
元気がいい、いたくましい男になってね
パパ 翼さん ママ 愛美さん



♥藤森 杏ちゃん（1歳5か月）
元気でかわいく育ってね
パパ 崇さん ママ 恵子さん

■ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種について

4月からヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種が定期予防接種になりました。予防接種の対象者は、生後2か月～5歳未満のお子さんです。小児に発症する髄膜炎のうち、ヒブ菌・肺炎球菌が原因であるものが約80%を占めています。

また、髄膜炎を発症したお子さんのうち、半数以上は1歳未満で、中には3歳以上のお子さんでも発症しています。お子さんを髄膜炎から守るため、ぜひ予防接種を受けましょう。

■母子保健推進員が決まりました

母子保健推進員は、4か月児健診や子育てサロン、ちびっこ広場など、広く子育て支援活動をしています。

平成25年度の母子保健推進員は、広報たてやま8月号と一緒に配布した担当地区名簿（回覧）で紹介しています。ぜひご覧ください。

■「登りたくなる階段」見に来てね！

ついエレベーターを利用しがちですが、町元気交流ステーション（愛称：みらいぶ）の中央階段を登りませんか？健康情報が満載でつつい登りたくなる階段です。これからの季節、雨や暑さで、運動不足になりがちですが、足腰強化にもつながるみらいぶの階段を、ぜひ一度体験してください。



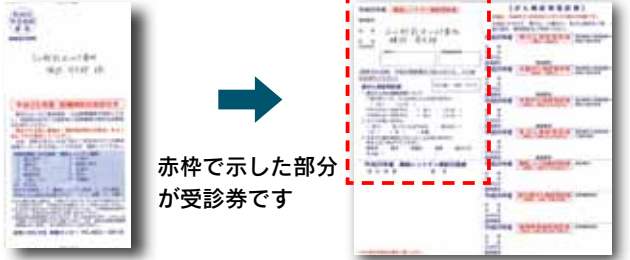
健康づくり川柳募集中！

■6月の優秀作品 ・「歯磨きを 守る子強い歯 元気な子」宮本勝昭さん
テーマ「歯」 ・「一生一緒 私の相ぼう 大事な歯」中竹美子 LOVE さん
・「輝く歯 笑顔ひきたて チャーミング」荒井愛子さん

8月のテーマは「熱中症」です。詳しくは町保健センターへお問い合わせください。
※健康づくり川柳の締め切りは毎月末です。作品は町保健センター（町元気交流ステーション3階）に展示しています。

■「胸部レントゲン検診」の受診券をご持参ください

「平成25年度 胸部レントゲン検診受診券」は、「平成25年度 各種検診のお知らせ」に封入されています。胸部レントゲン検診受診の際は、受診券をご確認し持参してください。胸部レントゲン検診の実施日程は、毎月の保健だより（広報たてやま）の日程表や「平成25年度保健事業年間計画表」などでご確認ください。



■熱中症を防ぐには

熱中症の予防は「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です！熱中症の発生は7月～8月がピークです。屋外だけでなく、室内でも熱中症患者が多く発生していて、半数は高齢者（65歳以上）です。

▶熱中症の予防法

- ・小まめな水分・塩分の補給（喉のかわきを感じなくても、小まめな水分補給を）
- ・扇風機やエアコンを使った温度調整
- ・通気性が良く、吸湿・速乾の衣服着用
- ・保冷剤や氷、冷たいタオルなどによる体の冷却
- ・日傘や帽子の着用
- ・日陰の利用、小まめな休憩

※熱中症を正しく理解し、適切な予防で自分の体を守りましょう。

■ヘリカルCT肺がん検診のご案内

節目検診に該当する方（平成26年3月31日までに50、55、60、65、70歳になる）は注目ください！！

ヘリカルCT検査は、これまで発見が難しかった1cm以下の小さな肺がんも発見できます。

たばこを吸う方や、たばこを吸うご家族がいる方は、健康チェックのために、ぜひ受診しましょう。

◎日時 8月26日(月)

◎受付 13時～15時

◎場所 町保健センター（町元気交流ステーション前）

◎対象者 町内に住所を有する40歳以上の方（昭和49年3月31日以前に生まれた方）で、昨年度ヘリカルCT肺がん検診を受診していない方

◎自己負担金 一般：8,300円／節目検診該当者：3,300円

※定員がありますので（残り15人程度）、早めに町保健センター（☎463-0618）へお申し込みください。

- －検査は簡単！！ヘリカルCT－
- ◎検査はバスで行います。
 - ◎検査時間は準備も含めて約5分程度です。
 - ※撮影時間は、約15秒程度です。撮影中は息を止めるだけです。



母子保健 対象地区：全地区 ところ：町保健センター 持参するもの：母子健康手帳、フッ素塗布希望の方は歯ブラシ

項目区分	実施月日	受付時間	対象者	備考
ベビママ相談	8月 7日（水）	13：00～13：30	平成24年12月・平成25年1月生まれ 母乳相談がある方は要予約	小児科診察、栄養相談、個別相談、母乳相談（助産師）
1歳6か月児健診	8月 8日（木）	13：00～13：30	平成24年2月生まれ	小児科・歯科診察、フッ素塗布（希望者）、栄養相談、個別相談、子育て相談（臨床心理士）
むし歯予防教室	8月 21日（水）	13：00～13：30	フッ素塗布2回～4回目の方	①歯科診察 ②フッ素塗布（歯ブラシを持参してください）
3歳児健診	8月 22日（木）	13：00～13：30	平成22年4月生まれ	小児科・歯科・耳鼻咽喉科診察、尿検査、栄養相談、個別相談、必要に応じて視力検査、子育て相談（臨床心理士）
4か月児健診	8月 27日（火）	13：00～13：30	平成25年4月生まれ	小児科診察、離乳食について、個別相談
パパママ相談	9月 7日（土）	9：00～ 9：15	平成25年10月～12月に 第一子出産予定の夫婦	ビデオ学習、お産の知識と準備、パパの育児参加について、沐浴体験など（要予約）



成人保健 ※検診結果の一部は、受診者だけでなく町にも返送されます。これは健康管理業務に使用するためであり、ほかの目的で使用することはありません。

項目区分	実施月日	受付時間	ところ	備考
大腸がん検診	8月 9日（金）	8：30～ 9：30	町保健センター （町元気交流ステーション3階）	○対象者 40歳以上 ※40歳未満の方でがん検診を希望される方は集団検診で受診できます。 ○大腸がん検診には容器が必要です。検診日の5日前までに町保健センターまたは地区の胸部レントゲン会場でお受け取りください。 ○料金は無料です。
	9月 10日（火）	8：30～10：30		

※がん検診の個人通知は74歳以下の方に行っていますが、通知のない方も受診できます。希望される方は、町保健センターへお申し込みください。

くらしの 情報

●消費生活相談

期日 毎週月、水、金曜日
時間 8時半～17時
場所 消費生活相談所
(役場3階第1会議室)
☎消費生活相談所 ☎462-9915

●町ふれあい総合相談センター相談日程 ※相談会場は町元気交流ステーション3階です。

■在宅介護相談

期日 毎週月～金曜日
(休館日除く)
時間 10時～16時
相談員 介護支援専門員、ホームヘルパー

■心配ごと相談

期日 毎週木曜日(休館日除く)
時間 13時半～15時半
相談員 民生児童委員
■無料法律相談【予約制】
期日 8月1日(木)、9月5日(木)
時間 13時半～15時半
相談員 弁護士

■行政相談

期日 8月8日(木)
時間 13時～16時
相談員 行政相談委員
■人権相談
期日 8月21日(水)
時間 13時～16時
相談員 人権擁護委員

各種相談日程の問い合わせ先
町社会福祉協議会 ☎463-5856

臨時保育士を募集

①臨時保育士の雇用登録者募集
町立保育所で保育業務を行う臨時職員に登録者を募集します。
②短時間臨時保育士募集
10月から町立新川保育所で勤務できる方を募集します。
勤務時間 7時半～9時と16時～17時半の時間帯の内、1日3時間程度
応募資格 ①②ともに保育士申込方法 ①②ともに健康福祉課(町元気交流ステーション3階)にある提出書類に必要事項を記入し、保育士資格証の写しを添付の上、提出
健康福祉課児童福祉係
☎462・9955

立山かがやき教室スタッフ募集

9月(2学期)から立山小学校で実施する放課後子ども教室(立山かがやき教室)のスタッフを募集します。
募集人数 若干名
対象者 子どもとふれあうことが好きな女性(年齢資格は問いません)
業務内容 子どもたちの安全を見

守りながら、宿題などの活動を一緒に行います

勤務時間 平日の15時～16時
謝金 925円/1時間
受付期間 8月5日(月)～16日(金)
園役場教育課生涯学習係
☎462・9982

現況届必ず提出を！

●児童扶養手当の現況届の提出を
児童扶養手当を受給されている方は、8月1日(木)～30日(金)までに「現況届」を提出する必要があります。提出されないと受給資格があっても、8月以降の手当を受給できなくなります。必ず提出してください。昨年度支給停止だった方も提出してください。

〔手当を受給できる方〕

次の条件にあてはまる児童を養育している父または母、もしくは父母に代わり養育している養育者の方。
※18歳に達する日以後、最初の3月31日までの間にある児童「中度以上の障害を有する場合は20歳未満まで」
▼父母が婚姻を解消した児童

▼父または母が死亡した児童

▼父または母が一定程度の重度の障害の状態にある児童

▼父または母がDV防止法に基づく保護命令を受けた児童

▼父または母が1年以上遺棄している児童、父または母が1年以上拘禁されている児童、母が婚姻によらないで懐胎した児童など

〔支給月額〕

41,430円～9,780円
(所得額に応じて決定されます)
子どもが2人の場合は5,000円の加算、3人目以降は1人につき3,000円ずつ加算されます。
※所得制限があります。

●特別児童扶養手当の所得状況届の提出を

特別児童扶養手当を受給されている方は、8月12日(月)～9月10日(火)までに「所得状況届」を提出する必要があります。提出されないと、受給資格があっても、8月以降の手当を受給することができなくなります。必ず提出してください。
〔手当を受給できる方〕
心身に中度以上の障害がある20

☎西部児童館 ☎463・0622

8月の「みらいび☆きつす」

「健康フェスタ」と同時開催

対象者 町内在住の1歳3カ月までの親子
日時 8月30日(金)(受付9時半～9時45分)

内容 ミュージックケア
定員 親子20組程度
場所 町保健センター(町元気交流ステーション3階)

※参加希望の方は、当日に町保健センターまでお越しください。
健康福祉課児童福祉係
☎462・9955

町営住宅入居者募集

受付期間 8月1日(木)～9日(金)
※応募者多数の場合は抽選です。
●募集住宅

《低所得世帯向け住宅》

釜ヶ淵町営住宅(2LDK)1室
《中堅所得世帯向け住宅》
釜ヶ淵町営住宅(3LDK)4室
※入居要件や家賃については役場建設課窓口または、町ホームページで確認してください。

草の処分は適正に

除草後の草について適正な処分をお願いします。草の土を落とし、乾燥させてから、可燃物の袋に詰めて、ごみステーションに出してください。集落単位で除草作業をした場合も同様をお願いします。
園役場住民課環境地域安全係

ひとこと介護予防 地区行事で介護予防の お手伝いをします

みなさんの地区で、サロンや教室などの開催予定はありませんか？何をしようか悩みの地区は、町包括支援センターへ相談してください。お手伝いさせていただきます。

対象のサロンや教室
参加者がおおむね65歳以上の教室
お手伝いさせていただく内容

介護予防の話、運動・レクリエーション、手芸・作品作り、音楽、口腔ケアなど
回数 1地区(集落)、年度内2回まで(専門職の講師派遣や作品などの制作材料[自己負担あり]は、年度内1回まで。物品の貸出は何回でも可)。

事前の申し込みが必要です。詳しくは、町包括支援センターまでお問い合わせください。

園町地域包括支援センター ☎462-9088

忘れていませんか？特定健診

40歳以上の町国民健康保険加入者の方に特定健康診査を実施しています。期間は9月30日(月)までです。

●電話勧奨を実施します

生活習慣病は自覚症状が出にくいいため、早期発見・早期予防が大切です。未受診の方を対象に受診状況について、町が委託する業者から電話で案内します。
※電話で金銭の振り込みなどを依頼することはありません。

内容 心の健康や多重債務、労働問題、高齢者の介護や福祉、生活保護、いのちに関する相談(本人や家族、友人なども可)

園県厚生部健康課
☎444・3223

町営バス運転手を募集

町内を運行する町営バスの運転手を随時募集しています。

応募資格 おおむね65歳までで大型2種免許を保有する方(路線バス運転経験者を優遇します)

業務内容 町営バス(ここバス)の運転業務
※雇用条件など詳細は左記までお問い合わせください。

園役場住民課環境地域安全係
☎462・9963

ふなはし荘正規職員を募集

ふなはし荘では事業拡大のため正規職員を募集しています。詳しくは左記までお問い合わせください。
園ふなはし荘 ☎462・9888

岩手県山田町の災害廃棄物本格焼却を終了

岩手県山田町の災害廃棄物本格焼却は7月末で終了しました。富山地区広域圏クリーンセンターの受入量は約400tです。



岩手県の災害廃棄物を搬入するトラック

「健康フェスタ 2013」

～みつけよう自分の健康法～

日時 8月30日(金)10時～14時半
(受付:9時半～2階大会議室)
場所 町元気交流ステーション

参加費無料！
「らいじい」も登場！！



●健康づくり体験(10時半～11時半)
▶ヨーガ教室(定員あり)▶よさこい体験・発表▶シューフィッターによる計測会・靴選びのアドバイス▶自転車・自動車シミュレーター(10時半～14時半)
▶ニュースポーツ体験(10時半～11時半、13時～14時半)

●講演会(13時半～14時半)
NHK ハートフォーラム同時開催
演題「笑いと健康」
講師:落語家 林家うん平氏

●親子ふれあい遊び(10時～11時半)
▶ミュージックケア▶新聞紙で遊ぼう

●健康チェック
(10時半～11時半)
▶血圧測定▶健康相談▶骨密度測定▶血管年齢▶足指力測定▶健口チェック▶介護予防ミニゲーム

●販売・試食
(10時半～11時45分)
▶障がい福祉事業所の作品販売▶野菜たっぷりメニューの試食▶エコ堆肥の販売(10時～14時半)

老若男女問わずみなさんお越しください。当日は立山図書館で健康図書フェア(8月26日～9月1日)を同時開催！詳しくは、町ホームページまたは、町保健センター(☎463-0618)まで。



さっぱりゆず冷やしうどん【700円】



「ソース焼きうどん」
【600円】



「キムチ焼きうどん」
【700円】

④夏限定の「さっぱりゆず冷やしうどん」。食べやすいように具材は一口サイズになっています⑤定番の「ソース焼きうどん」。青のりとかつお節がたっぷりと振り掛けられています⑥ピリリとした辛さがきいた「キムチ焼きうどん」

暑い夏に冷たくておいしい「さっぱりゆず冷やしうどん」。炒めた豚肉とネギをゆず風味のつゆにひたすと、ゆずの酸味に香ばしさがプラスされ、おいしさが増します。米粉う

「ソース焼きうどん」、「キムチ焼きうどん」

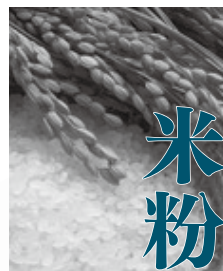
「やきそばカトウ」で米粉うどんの定番といえば「ソース焼きうどん」。一般的に焼きうどんはしょうゆで味付けされますが、こちらはソース。中には具材のキャベツがたっぷり入っていて食べ応え十分です。麺の上にトッピングされた目玉焼きとたくさんのかつお節、青のりがおいしさを

感じさせる一品です。また、こちらも夏にぴったりの「キムチ焼きうどん」。「ソース焼きうどん」にキムチをトッピング。ピリッと夏を感じさせます。



③やきそばカトウ(前沢 2772-9)
☎462-2220
URL/http://www.shokoren-toyama.or.jp/~tatefuna/insyoku/daisan/index.html
▶提供期間/通年▶営業時間/11時～19時▶定休日/不定休▶駐車台数1台

立山名物 うどん



米粉

米の地産地消と立山の食の魅力を広く内外へ発信するため、開発された米粉うどん。あんかけやホワイトソース、天津風などの焼うどんや肉うどん、鉄鍋うどんなどの様々なメニューが町内の12店で味わうことができます。米粉うどんを取り扱うお店を毎月1店ずつ紹介します。

米粉うどんのお店マップ



7月1日現在の人口

人口	27,322 人	(- 54)
男性	13,102 人	(- 16)
女性	14,220 人	(- 38)
世帯数	9,156 世帯	(+ 90)

() 内は前年同月増減

6月の人の動き

出生	12 人	転入	18 人
死亡	28 人	転出	44 人

1～6月の町犯罪発生状況

件数	34 件	(前年比- 5 件)
----	------	------------



善意銀行 (6月受付分)

●岩田治重 様	5 万円
●富山県移動商業組合 様	
●船木百合子 様	1 万円
●荒城清一 様	5 万円
●松尾京子 様	10 万円
●嶋田義彦 様	8,990 円
●水木洋一 様	10 万円
●金田堯 様	7 万円
●匿名 様	10 万円
●匿名 様	1 万円

ふるさと納税

〔6月受付分〕

●牟田謙二 様 (千葉県)	1 万 5 千円
●山田和徳 様 (東京都)	1 万円
●長谷川利夫 様 (秋田県)	1 万円

〔7月受付分〕

●匿名 様 6 件	6 万円
●栗本唯 様 (大阪府)	1 万円
●黒木浩太 様 (熊本県)	1 万円
●村崎昭男 様 (東京都)	2 万円
●新田晃一 様 (宮城県)	1 万円
●涌井涉 様 (三重県)	1 万円
●匿名 様 9 件	10 万円

今月号の特集はモンベル立山アルペンヒルクライムです。近ごろ自転車の人気が高まっています。他県では5,000人規模の大きなヒルクライムの大会もあります。今後、モンベル立山アルペンヒルクライムも国内外から注目され、何千人も参加者が集まる大きな大会になるのではないかと、ぜひなりたいなあという思いを込めて編集しました。(モトキ)